

各ライフステージでの消費者教育・啓発

資料-2

媒体\年齢	幼児期	学齢期			成人期		
		小学生	中学生	高校生	若年期	成人一般	高齢者
対面による啓発		出前講座（消費生活相談員・消費者団体・弁護士等を派遣）					
		消費生活パネル展の開催					
		啓発図書・DVDの貸出し					
		商業施設でのイベント等による啓発					
		消費者教育推進連絡会					
				消費生活コーディネーターによる地域での啓発活動			
紙媒体		広報かしわ、ふるさと協議会だよりでの記事掲載					
		情報誌、チラシ、回覧板、ガイドブック等の発行及び配布					
	事故防止		ツイッターでのフォロー先の拡充	ハンドブック等			
HP・SNS等	市HP、はぐはぐ柏による消費者情報の発信						
	ツイッター（フォロー先の拡充）、メール配信サービス等による情報発信						
	デジタルサイネージ（電子掲示板）による情報発信						
協議事項	①上記の既存事業に対する感想、ご意見等 ②所属する団体では、どんな取り組みをしているのか、また、新たな啓発事業のご提案（団体単独or行政との連携によるもの）						

…黄色は効果「中」程度

…オレンジ色は効果「大」